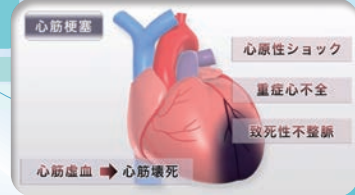


クリティカルケア看護



クリティカルケア看護は、生命の危機にある患者さんの生命の質、生活の質を向上させる上で、重要な役割を担います。同時に精神的危機にある家族への看護も必要です。本シリーズでは、急性心筋梗塞の患者さんをモデルに救急外来、手術室（心臓カテーテル室）、集中治療室と医療や看護の場が変わりゆく中でのクリティカルケア看護の知識や看護のポイントを紹介します。緊急時の実際の流れ、クリティカルケア看護師の役割について理解したい方に必見です！ 実習前の事前学習などに是非ご活用ください。



●全3巻

■各巻価格 ¥28,000 (税込¥30,800)

■セット価格 ¥84,000 (税込¥92,400)



■原案監修：迫田 典子 東京医療学院大学 保健医療学部 看護学科 講師

■医学監修：清水 誠 社会福祉法人 国際親善総合病院 副院長 診療部長

VOL.1 クリティカルケア看護の基礎知識 22分



クリティカルケア看護の目的、全身状態の観察・評価、呼吸、循環における代償反応、敗血症、qSOFA、SOFA、集中治療下の全人的苦痛を伴う看護、家族ケア、臨床倫理の4分割法など

VOL.2 救急外来から集中治療室入室までの看護 33分



モデル事例と看護のポイントに分けて説明、解説しています。一次救命処置BLS(心配蘇生法、AEDの使用)救急外来の看護(全身状態の観察、killip分類、12誘導心電図検査、心エコー検査、NPPV)心臓カテーテル室での治療と看護CAG、PCI、IABP挿入、スワンガンツカテーテル、家族のケアなど

VOL.3 集中治療室入室後の看護 31分



モデル事例と看護のポイントに分けて説明、解説しています。二次救命処置 ALS(心配蘇生法、除細動、薬物療法など)集中治療室での看護(全身状態の観察、Forrester分類、全身的苦痛の緩和、合併症予防、IABP管理、入院画書、家族ケア)など

©2020

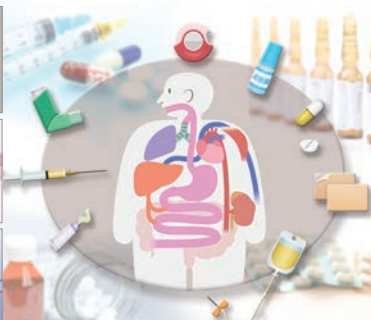
つづきポイント 本動画では、「モデル事例場面」と「看護のポイント」で構成されています。実際の流れを知って、どんな看護が必要か考えよう。

*VOL.1 VOL.2巻について



薬の基礎知識

本シリーズは、看護学生をはじめコメディカルスタッフを対象に、治療に欠かせない薬について、医薬品の規制、薬理学、臨床上よく用いられている薬(薬効群)の理解に必要な基礎的な知識をわかりやすく解説しています。薬効群は今日の日本で患者数の多い五大疾患の治療・予防に用いられるものを取り上げています。



●全5巻

■各巻価格 ¥28,000 (税込¥30,800)

■セット価格 ¥140,000 (税込¥154,000)



■監修：杉山 篤 東邦大学 医学部 医学科 薬理学講座 教授

VOL.1 薬とは 58分



■イントロダクション：処方箋例、薬の目的・効果 ■医薬品とその規制：薬とは、医薬品の規制 ■医薬品の剤形：成分、経口、外用、注射 ■薬物の体内動態 (ADME)：吸収、分布、代謝、排泄、生物学的利用率、血液脳関門 ■薬物の作用機序：薬理作用(主作用、副作用、有害作用)、作用機序(作用点、受容体、作動薬・拮抗薬)、薬理作用への影響(個人差に影響する因子、薬物相互作用) ■添付番組「薬物療法における看護師の役割」：誤薬の防止、服薬に関する患者指導、治療効果の確認、有害作用の発見・予防

■制作協力：櫻庭 奈美 東邦大学 看護学部 がん看護学 講師

VOL.3 主な疾患と薬 (2) 42分



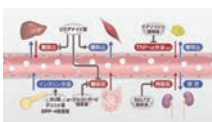
悪性腫瘍、統合失調症、うつ病、不安症 ■イントロダクション：五大疾患、がん、精神疾患 ■悪性腫瘍とは：がん細胞の増殖、悪性腫瘍の種類 ■悪性腫瘍と薬：殺細胞性抗悪性腫瘍薬、分子標的治療薬、個別化医療 ■中枢神経系と神経伝達物質：精神疾患と要因 ■うつ病と薬：うつ病の症状、抗うつ薬 ■不安症と薬：不安症の種類、抗不安薬 ■統合失調症と薬：統合失調症の症状、抗精神病薬 ■添付(薬剤リスト、Q&A)

VOL.4 主な疾患と薬 (3) 44分



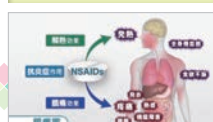
感染症(細菌、ウイルス、真菌)、咳嗽 ■イントロダクション：五大疾患、感染症と病原微生物 ■感染症と病原微生物：細菌、真菌、ウイルス、感染症の治療 ■細菌感染と薬：細菌の構造、細胞壁合成阻害薬、蛋白合成阻害薬、DNA・RNA合成阻害薬、耐性菌 ■ウイルス感染と薬：ウイルスの増殖、抗インフルエンザウイルス薬、抗HIV薬 ■真菌感染と薬：表在性真菌症、深在性真菌症、抗真菌薬 ■咳嗽と薬：咳嗽の種類、鎮咳薬 ■添付(薬剤リスト、Q&A)

VOL.2 主な疾患と薬 (1) 41分



糖尿病、脂質異常症、高血圧、血栓・塞栓 ■イントロダクション：五大疾患、生活習慣病、メタボリックシンドローム ■糖尿病と薬：糖尿病とは(血糖の調節、病態、合併症)、経口血糖降下薬(インスリン分泌促進薬、インスリン抵抗改善薬など)、インスリン製剤 ■脂質異常症と薬：脂質異常症とは(病態、脂質の体内動態)、治療薬(スタチン、降圧薬(ACE阻害薬、ARB、Ca拮抗薬、交感神経抑制薬、サイアザイド系利尿薬) ■血栓・塞栓と薬：血栓(凝血、血栓塞栓症)、抗血栓薬(抗血小板薬、抗凝固薬、血栓溶解薬) ■添付(薬剤リスト、Q&A)

VOL.5 主な疾患と薬 (4) 44分



炎症、アレルギー、気管支喘息、関節リウマチ ■イントロダクション：五大疾患、炎症、アレルギー ■炎症、免疫の異常：炎症とは、免疫の異常 ■炎症と薬：NSAIDs、副腎皮質ステロイド ■アレルギー疾患と薬：I型アレルギー、抗アレルギー薬 ■気管支喘息と薬：気管支喘息の病態、気管支喘息治療薬 ■関節リウマチと薬：関節リウマチの病態、抗リウマチ薬 ■添付(薬剤リスト、Q&A)

©2019 ~ 2020